

青春かけおち篇 (1987)

メディア 映画

ジャンル コメディ ロマン스 ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 96分

初公開日 1987/02/07

【解説】

つかこうへいの原作・脚本を松原信吾が監督し映画化。つのだ☆ひろが音楽を担当した。風間杜夫と大竹しのぶのハイテンションな演技は好みの分かれるところ。

康夫は実家の相続権を弟の義郎に譲り、自分は恋人の北城セツ子の婿になろうと考えていた。北城家はもともと女系家族であり、セツ子の両親も康夫の婿入りを望んでいた。しかしセツ子の見合い相手として年商三十億の早乙女が現れたことから、セツ子の父は康夫をいびり始め、セツ子も早乙女とデートを重ねていく。ついに早乙女からプロポーズを受けるセツ子だったが、婿を取ると決めていた母親がきっぱり断ってしまう。傷ついた康夫は旅に出ようと決意、二人でかけおちしようと言い出すセツ子と夜汽車で京都へ逃げ出した。

【クレジット】

監督	松原信吾
プロデューサー	名島徹 小坂一雄
原作	つかこうへい
脚本	つかこうへい
撮影	長沼六男
美術	横山豊
編集	鶴田益一
音楽	つのだ☆ひろ Tsunoda Hiro
助監督	長尾啓司
出演	風間杜夫 大竹しのぶ 田中健 永島敏行 柄本明